

イメージしてください。

いま、世界が注目する若者ファッションの発信地は？

「第4の感色層」をもつ世界初のカラーフィルムは、

その微妙な肌色から色彩感覚まで、みごとに再現します。



それは3年ほど前のこと。イタリア、ミラノのデザイナーが東京を訪れ、原宿近辺で目撃した若者たちを指して「世界でいちばんおしゃれな若者は、彼らだ」と断言しました。それは、お世辞の類いではありませんでした。個性のない人々の国と思われていた、なにごとにも穏やかなこの日本で、彼らは熱帯の極彩色の鳥たちのように、激しいほどの自己主張を始めていました。世界に例のないほど、前衛的で創造的な髪型でメイクで、ファッションで自己をアピールしています。華やかな色彩で遊ぶそのセンスが「世界最先端」と聞けば、親たちの世代の認識も変わったのでしょうか？

きょう6月1日は「写真の日」。世界でいちばんおしゃれな我が息子、我が娘たちには、世界最先端の色再現能力をもつカラーフィルムをおすすめしたいと思います。日本発の世界初「第4の感色層」を開発し搭載したフジカラーフィルムです。従来の「3原色」だけのフィルムでは実現できなかった、人間の目の「色の見え方」を忠実に再現する、フジフィルム独創の技術。ファッションに欠かせない赤や黄などの原色系はあくまでも鮮やかに。メイクなどで重要な中間色の微妙なニュアンスも味わい深く、いままでむずかしかった紫の領域などを、見たそのままの色で再現できるようになりました。そしてまた、肌色の自然な表現が得意。若々しい肌のなめらかな質感までもいきいきと再現します。人間の目の「見たままの色」ですからすべてのシーンに強いといえますが、とりわけファッションを大切にしている人々の、色を見る鋭い目に、「第4の感色層」をもつフジカラーは期待以上に応えることができると思います。その、写真の新しい色彩美は、日本からの発信。豊かな色彩の表現力で、世界の人々を驚かせています。

国境やことばを越えたコミュニケーション。それが、image。私たちは過去に例のない質と量と速度の「imageの世紀」を、すでに迎えています。光学、化学、電子工学から認知科学の領域まで。フジフィルムは「imageを科学する」世界的フロンティアとして、これからも進みます。

7

VOL.
世界初
第4の感色層
FUJIFILM
I&I-Imaging & Information
www.fujifilm.co.jp

imageする会社。FUJIFILM